

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 2月 1日

事業所名 社会福祉法人 四ツ葉会 れつつ中庄 保護者等数(児童数) 16 回収数 13 割合 81 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	3			十分広いと思う 開放感がある	個々に合わせた活動スペース に臨機応変に対応できるように する	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	11	1		1		配置基準を守っている 保育士・幼稚園教諭・児童指 導員など全員資格を持っている	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの 設置などバリアフリー化の配慮が適切に なされているか	4	4		5	手すりはない わからない	室内に大きな段差はない。 マットを新調し、活動スペース はフラットにしている	
適切 な支 援の 提 供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的 に分析された上で、放課後等デイサービ ス計画*1が作成されているか	13				子どもの理解度、特性に 合わせてくれる	保護者のニーズと子どもの様 子を共有しながら作成出来る よう努める	
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫 されているか	11	1		1	いつも工夫されている 新しい事に挑戦できるよう 段階を踏んでくれる	1ヶ月で立案はしているが、そ の日の児童の様子によって柔 軟に対応・変更している	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、 障がいのない子どもと活動する機会があ るか	2	3	1	7	わからない	実施の機会は設けていない	
保 護 者 へ の 説 明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧 な説明がなされたか	13				契約時に説明してもらっ た児発から放デイに移行 する時に説明してもらった	児発から移行の利用者が多 いため、児発との違い、利用 料について全職員が説明でき るよう努める	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について 共通理解ができているか	13				その日の様子も迎え時 と、連絡帳でも詳しく教え てくれる	その日の様子を迎え時と、 連絡帳アプリでお伝えてし ているまた、アプリを活用し て活動の写真を送信するよ うにしている	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助 言等の支援が行われているか	12	1			いつも話を親身に聞いて くれる	定期的に面談を実施している 他、要望があれば適宜個別相 談、電話相談に応じるように している	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援さ れているか	3	2	4	4	あれば参加したい	今年度も茶話会を開催でき なかつた為、次年度は状況 を見ながら開催できるよう 計画をする	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対 応の体制を整備するとともに、子どもや保 護者に周知・説明し、苦情があった場合に 迅速かつ適切に対応しているか	4	4		5		苦情受付担当者、責任者(管 理者)を配置し、都度適切に 対応できるよう努めている	
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝 達のための配慮がなされているか	12				1		利用児、保護者に合わせた伝 え方が出来るよう努める 必要に応じて相談室を利用し て話している
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動 概要や行事予定、連絡体制等の情報や業 務に関する自己評価の結果を子どもや保 護者に対して発信しているか	9	3			1	ホームページの活動内容 が更新されているのを楽 しみにしている	今年度は法人やれつつの ホームページにアクセスし やすいよう、お知らせを作 成し周知した
	14 個人情報に十分注意しているか	11	2					ホームページ掲載時には個人 名が見えないよう修正を行っ ている 会議等で書類等を持ち出す場

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	3		1	緊急時の対応は契約の時に説明があった	マニュアルを見ていただきながら周知を図れるよう努める
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	3	1	4	詳しくはわからない	年2回避難訓練を全利用児が参加できるよう計画している 実施後の保護者への周知も徹底していく
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	11	2			毎回楽しみにしている 回数が少ないのが残念	楽しく社会性を学べるよう、職員全体のスキルアップを図る
	18	事業所の支援に満足しているか	13				相談に乗ってくれる こちらの要望を聞いてくれる 子供の特性に合わせて支援してくれてる	頂いた意見を今後の支援に繋げられるよう職員間で共有し、より良い支援が行えるよう努める

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことで、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことで、子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。